

何が変わったのか

今日で、2学期が終了します。2学期が始まる時には、目標を決めていたことと思います。その目標をずっと意識してきましたか。その結果、自分の何が変わりましたか。

授業では、学習課題や先生の質問に対して、じっくりと考え、それをノートやワークシート、あるいはタブレットに書き、発表できる生徒になってほしいと願っています。すなわち、それが学校全体としての目標です。考えられる生徒、自分の考えを言える生徒になってほしいのです。夏頃と比べて、自分が変わりましたか。以前よりも発表できるようになりましたか。

生徒会活動や学級での係活動では、どうでしょうか。自分がやるべきこと、自分の責任をきちんと果たしていたでしょうか。学校は、ミニ社会です。皆さんが、近い将来、社会に出て活躍するための練習、トレーニングをする場所です。

誰でも、自分が所属している集団や組織に、もっとよくなしてほしい、もっとよくしたいと思うものです。だからこそ、不満も出てきます。学級、委員会、部活動、そして学校が、皆さんにとっての集団や組織になります。自分の居場所をよくするために、どのくらい考えたでしょうか。どのくらい行動できたでしょうか。

この前、ある部活動の様子をずっと見ていました。その部活動の部長は、全体への指示だけでなく、練習の準備や片付けなどを、人よりも先に率先してやっていました。練習中も、他の人よりも早く走って行動していました。その姿からは、自分がやらなければという自覚、責任感、使命感が感じられました。きっと、この部長さんは、この2学期に大きく成長できたのではないのでしょうか。

皆さんは、自分の部活動に満足していますか。楽しいですか。強くなりそうですか。コンクールでいい結果が出そうですか。今のままで大丈夫ですか。変えるべきところはありませんか。

人は、何かのきっかけや出来事がないと、なかなか変わることができないものです。これから年末年始を迎えます。今までのことを振り返り、新たな気持ちで取り組むには、ちょうどよい時期です。この2学期に、自分の何が変わったのか。これから自分はどうになりたいのか。そんなことを考えてみてください。

人は、いつでも、もっとよくなりたいと思っています。その気持ちを大切に、新年を迎えてください。1月9日（火）には、意欲に満ちた笑顔あふれる皆さんに会えることを楽しみにしています。